

令和二年（二〇二〇年）度 長野県蘇南高等学校 入学者前期選抜 作文検査 問題用紙

〔出題〕次の文章を読んで、「あなたはどのような高校生活を送り、将来どのような人物になりたいと思っているか」について、四〇〇字程度で述べなさい。

人がどんな物語を見て感動するか。分析は難しいし、人によっても異なるが、例えばこんな展開に胸を熱くするのではないか。「困難にある人々が力を合わせ、問題や不利な状況を打開する」物語。

『忠臣蔵』が浮かぶ。¹藩を取りつぶされた²浪士が力を合わせ、宿敵を討つ。農民と侍が非道な野武士に挑む『七人の侍』もそうだろう。

困難、協力、打開の物語が現実として展開されている。熱狂し応援の声をからすのだろう。ラグビーW杯。日本は十三日のスコットランド戦で勝利し、念願のベスト8入りを果たした。快挙である。

思えば、日本ラグビーの歴史とは³古豪に挑んではあえなくはじき飛ばされる歴史だったかもしれない。W杯の最多失点は一九九五年大会で日本がニュージーランドに敗れた「17-145」。開幕前の通算成績で言えば対スコットランドは一勝十敗。対アイルランドは九敗。あの物語の構造でいえば、これ以上、困難な状況はあるまい。

その困難に選手が力を合わせ、ぶつかり、乗り越えていく。目に浮かぶのはスコットランド戦後半の耐えに耐えたディフェンスであり、転倒間際も仲間を信じて投じるパスである。

台風19号によって困難に直面する人がある。それ以外にも数知れぬ困難と闘う人がある。日本ラグビーの物語がどれだけ大勢の人を励ましているか。二十日、南アフリカ戦。物語は終わらない。

（中日新聞 令和元年十月十六日「中日春秋」）

注・¹藩 江戸時代、大名が支配した領地。

・²浪士 仕える主君を持たない武士。

・³古豪 経験が豊富で強い力を追っている人。